

# 詐欺の電話に注意!

## ○キャッシュカードを狙った詐欺

警察官を名乗り、「詐欺の犯人が持っていた名簿にあなたの名前がある」、「口座が不正使用されている」などと言って不安をあおります。次に銀行協会を名乗り、「預金を守るために新しいキャッシュカードと交換する必要がある」と言って言葉巧みに暗証番号を聞き出し、キャッシュカードをだまし取ります。

市役所職員などを名乗り、「保険料等の過払い金を振り込みます」、「キャッシュカードを新しくしないと受け取れません」などと電話をかけてくる手口もあります。

➡ **暗証番号は他人に教えない!**  
**キャッシュカードは他人に渡さない!**

## ○役所職員や金融機関職員を名乗る還付金詐欺

役所職員などを名乗り、「保険料(医療費)の過払い金を返金します」、「今日中なら、ATMで手続きができます」などと言って焦らせます。

その後、金融機関職員を名乗り、「××のATMに行ってください」などとATMに誘導し、言葉巧みにATMを操作させ、逆に犯人側の口座へお金を振り込ませます。

➡ **ATMで還付金は戻りません!!**

令和2年  
1~7月末まで  
特殊詐欺の  
認知件数

**622件**

被害金額は  
**約12億  
3千万円**

①**在宅中も留守番電話に!**  
電話に出るのは留守電になって、相手の声を聞いてからにしましょう。

②**防犯機能付電話機等の使用**  
自動録音機や自動着信拒否機の機能が付いた電話機も販売されています。

**アポ電に注意!!**  
**知らない電話に出ないようにしましょう!!**

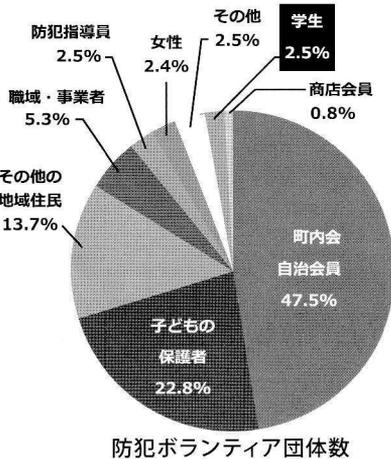


振り向いて あなたの後ろに 迫る影

## 大阪府内で活躍する学生防犯ボランティア

- ◆ 大阪府内では、若い世代である学生が防犯ボランティア活動を積極的に行っています。
- ◆ 大阪府防犯協会連合会では、大学生を中心とした防犯ボランティアの交流会を開催する等、活性化に向けた支援を推進しています。

### 【学生防犯ボランティアの現状】



- 学生を中心とした防犯ボランティア団体が占める割合は、全体の2.5%です。
- 防犯ボランティアの後継者不足が課題となっている中、頼もしい存在ですが、まだまだ数が少ないのが現状です。
- 団体だけの活動にとどまらず、地域で活躍されている防犯ボランティアの方々と共に活動することで、防犯ボランティア活動の重要性を学んでいます。
- 団体間の連携強化を図るため、交流会や合同活動等も行っています。

学生は「自分たちも地域住民の皆様と一緒に、防犯活動を盛り上げていきたい」という思いで頑張っています。皆様方のご支援・ご協力をお願いいたします。

公益社団法人大阪府防犯協会連合会では、賛助会員を募集しています。

- 【年会費】
- ◇ 団体・企業 ~ 1口5万円(複数口加入も可)
  - ◇ 個人 ~ 1口1万円(複数口加入も可)

◆ 当連合会の賛助会費は、税制優遇措置(税額控除又は損金算入)の対象となります。

キャッシュカード 求める電話 すべて詐欺!